

広報みよし
2004.9.10 vol.6

9月号

特集

新三次市 まちづくり元年

《対談》北川正恭×吉岡広小路

ぐるりみよし みよし風土記の丘



変わる勇気、 続ける根気。

三次市
吉岡広小路 市長

談

早稲田大学大学院の公共経営研究科教授、北川正恭氏が8月、昨年に続いて三次市を訪問されました。北川氏は三重県知事時代、生活者起点の行政改革を実行してこられました。吉岡市長も「市民はお客様」を市政の原点に、職員の意識改革や行財政改革を進めています。同じ師に学び、親しく交わる両氏が、地方分権時代のまちづくりについて、熱く語り合いました。

吉岡 去年もうちの職員研修ということ
で、三次に来ていただいて、今回2度目と
いうことで、三次がチェックされているの
かな、というのを感じますね。
北川 吉岡市長さんが言われました三次市
の改革がどう進んでるかを、毎年1、2回
来てチェックしたいと思い、今回も来まし
た(笑)。

勇気と根気

北川 県庁で行政改革を始めたときは、「変
わつとんな」というようなことを言われま
したが、「小さなことから始める勇気」を
心がけました。その方向と目的が正しけれ
ば、大河にする根気というのが必要だと
思っていますね、勇気根気論でね、やってき
たのですよ。

吉岡 もつとやつぱり地方が自立をして、
地方が自らやりたいことができるものを、
中央とか県庁とかなしで行いたいですね。
地方分権というより地方主権に近いかな
で。国に対して提言したり自分たちがやり
たいことを、あるいはほんとに「補助金なん
かいらない」というかたちで、事業がやれる
仕組みに変えようとする、かなりの違和

感と、価値観の崩壊が、組織の中に起こる
んだらうと思います。

北川 地方分権一括法や三位一体改革で、
財源が切られ始めたら、自分たちで自己決
定、自己責任をとっていかなければならな
いから、自分で稼いで自分で使って責任を
とっていくという、そういう自治体にしな
ければいけないでしょう。

蝶の羽ばたきが暴風雨をよぶ

北川 北京の蝶々、「北京で1羽の蝶々が
羽ばたいたら、ニューヨークでハリケーン
が起きた。小さな揺らぎがいつのまにか
あつという間にマクロの揺らぎに変わりま
すよ」という例え話です。三次で吉岡市長
という1羽の蝶々が羽ばたいたら、職員の
皆さんもみんな羽ばたいたということだ
す。みんなが決意したら、三次からいつば
い「北京の蝶々」を出せると思います。い
わゆる「市民のための行政」とはなんぞや
ということですね、ぜひ考えていただき
たいと思います。

Hirokoji
Yoshioka



吉岡 市町村財政は厳しいですから、(ほ
かの自治体で)よくやられるのが職員の給
与をカットしたり。給与が適当なのかどう
なのかというのはありますが、それは納税
者である有権者の皆さんが判断されること
です。市の職員がきちんと働いてそれだけ
の仕事をして、給料が高いとか言われな
いようにしようというのが目標なんです。職
員には厳しいですけど、やはり、市民の皆
さんに、市の職員とか市役所の仕事とか、
行政のやっつてることを、ちゃんと理解して
いただかなければいけません。
北川 我々の目指す改革は、減量のリスト
ラ作戦ではなしに主権在民で、皆様にご満
足いただけるサービスをどう提供するかと
いうことにかかってくるのです。

市民の目線で「どういうことをやらなきゃいけないか。
いま市民の皆さんがなにを欲しておられるのか」と。

吉岡市長

Profile

北川正恭《きたがわ・まさやす》

昭和19年生まれ。三重県議会議員3期、衆議院議員4期、文部政務次官、三重県知事2期をそれぞれ務める。「生活者起点」を掲げ、事業をゼロベースで評価し改善する「事業評価システム」等、積極的に進める。達成目標や手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言し、流行語大賞受賞。「新しい日本をつくる国民会議」（21世紀臨調）代表。



Masayasu Kitagawa

自分たちの
知恵・工夫・努力で必ずいいまちができていく。
三次はその可能性を秘めている。 — 北川 教授

まちづくり基本条例をつくる過程

北川 三次市におじやまするにあたって、感心したのは「まちづくり基本条例」です。失礼ながら今までは、市長さんも、職員の皆さんも、市民の皆さんを信頼するというコラボレーション、つまり協働の精神に欠けてたと思います。一方で市民も、お任せ民主主義とか観客民主主義で、もう全部任せっきりでした。市民の皆様にも変わっていただかなければならないと思います。両方、みんなが変わってきたら、必ず市民参加のいい行政ができていきます。

吉岡 「補助金をあげますからこの仕事やってください」みたいに（自治組織などへ）押し付けていた仕事もたくさんあるんですね。行政が自らやらなきゃいけない仕事は自らやる。反対に、行政がやる仕事で

なくて地域の皆さんの仕事があるはず。それをこの「まちづくり基本条例」を通して、協力してしっかり考えましよう、と言いたいです。

北川 制度として出来上がると、とってもいいことですが、もっと大切なことは、「まちづくり基本条例」を、市長さんらが（地域へ）自ら出て行かれたり市の職員も出て行かれたりして、大議論してつくることです。今まで「住民はこんなもんだ」とか「自治会はこんなもんだ」って思い込んで、例えば市に補助金よこせとか言うのが自治だと思つてこられたり、市役所のほうもそうやって補助金を分配するとか、許認可発行しようというのの仕事だと思つていたら、実は違つたんだということを話し合えばいいけません。そういうところを話し合っていくのもすごく学習して「みんなのまちはみんなで作ってくんだ」という、そういう学習効果を僕は期待しています。

本物の民主主義を

北川 「もらうことが当たり前」に慣れてきました。負担を少なく、給付を多くしてきたから（国全体で）700兆円の借金が増えてきて身動き取れなくなりました。ここで全く新しい考え方で、自立、自分で飛ぶという「北京の蝶々」に、市民、職員一人ひとりがなられて、「変えていく」という小さな勇気を持ち続けていく根気というものが

要るのだらうと思います。民主主義そのものを、「民が主役で」ということに変えていかなければなりません。全国の志の高い人たちがそういう運動をずっと続けてますから、吉岡市長さんにその先頭を走って欲しいと思います。もう国は面倒見切れないから、ここで自立しない地方は終わってしまいます。確かに財源的には厳しくなる場合がいくらでもありますよ。しかしお金だけでなしに、自分たちの知恵、工夫、努力で必ずいいまちはできていきます。三次はその可能性を本当に秘めてると思います。

吉岡 時々反省として思うのは、改革しようとするとしても改革の最後の部分が職員とか市民の人に見えなくて不安を持たれたりする。ジレンマを感じたり反省がありますね。

北川 吉岡改革、外から見ると、外との比較で評価するとすごいんですよ、ほんとうに。三重県では、僕の人氣はあまりよくありませんでした。だけど外の人たちが「三重県すごいね」とほめてくれたら、県の中からも変わってきました。そういう努力を市挙げてやられたほうがいいと思うんです。やっぱり変えてくのが辛いですわねえ。今までもどうにかやってきたので、やっぱり変えていくのは辛いんです。補助金をもらつてやればいいという考え方は、本当に変えなければいけません。その仕組みを変えなければ、地方は本当にだめになってしまいます。勇気、根気をもって改革に取り組んでください。僕は三次市を全力で応援したいというも思っています。

100年後の三次のために いまできることとすべきこと

なぜいま 「まちづくり基本条例」か



子どもたちの未来のために

新たな地方分権の時代を迎えるこれからの社会では、住民が主体的に自らの地域を創造し、個性豊かで活力に満ちた地域社会をつくりあげていくことが強く求められています。

21世紀におけるまちづくりでは、市民が主人公としてまちづくりに参画し、「人々がふれあい輝く自治のまち」づくりを推進していく必要があります。

市民参画のまちづくりを実現するためには、行政の情報を積極的に公開するだけでなく、分かりやすく提供することが必要です。また、市政への参画と協働の仕組みを明らかにしなければなりません。

「まちづくり基本条例」は、市民と市それぞれの役割と責任を明らかにし、協働のまちづくりを展開していくための共通ルールです。

情報の共有

市民が主役の 協働の まちづくり

住民の参画

条例のポイント（構成案）

- *前文（条例の意義）
- *まちづくりの基本理念（ビジョン）
- *市民と市（行政）の役割と責務
 - 情報の共有（情報公開・情報提供、説明責任等）
 - まちづくりへの参画方法の確立（行政評価システム、長期計画等への反映等）

「まちづくり基本条例」案を一緒に作りませんか？

三次市は、市民の皆さんに積極的に市政やまちづくりに参画していただき、市民の皆さんと協働してまちづくりを進めることができ、そんな仕組みをつくっていくため、いわば、三次市の憲法ともいえる「（仮称）まちづくり基本条例」の制定をめざしています。

この条例の制定にあたっては、「まちづくり基本条例検討委員会」を設置し、市民の皆さんによって条例案を策定していただきます。この委員会の委員を公募します。

公募委員数 若干名

応募資格 これからのまちづくりの考え方や仕組みについて関心があり、積極的に検討委員会に参加できる、18歳以上の三次市民

応募締切 9月30日（木）

申し込み・問い合わせ先

自治振興部自治振興室

☎（0824）64-0091

地域では 《君田町の場合》

君田町では7月に自治区連合会が設立されました。

市町村合併を契機に、「区」と呼ばれる大字単位のまとまり（7地区）が自治振興区となり、合併前にはなかった事務局体制も整えて、これまで以上に地域の特色を生かした住民自治活動に取り組みようとしています。

自治区連合会が月一回発行する情報紙「そよ風通信」は、君田出身の海外在住者のコラムをはじめ、人のぬくもりを感じる内容が満載で、多くの方に愛読されています。

生まれたばかりの君田自治区連合会で奮闘中の事務局員、木建広子さんにお話を伺いました。



Profile

木建広子《きだて・ひろこ》

昭和33年生まれ。高知市出身。夫の転勤で平成8年から約4年間、米国インディアナ州へ一家で移住。現在は君田町で3世代8人で暮らす。

自分たちが地域でやっていく実感 試練だけど、やりがいがある。

―合併して各自治区の様子や、総代さん（解説参照）の反応はどうですか。

支所をあまり当てにしないようになっていうのは、ものすごく感じますよね。役員皆さんパワフルで。ほんとに感激します。

―「こんなことは行政に頼めばええじゃないか」というのは？

いや、もう自分たちでやろうと考えられてると思うんですよ。地域の予算計画書を出していただいたときも、細かい事業計画を立てて、しっかりしたものも提出されましたしね。けっこうめんどくさかったと思うんですが。やっぱりやる気満々なんだと思うんですよ。

―事務局をされていていま何が一番大変ですか。

大変というより、なんか、楽しいっていうか。最初は大変だろうって思ったけど、「楽しいだろうな」って、希望が出てきたんですよ。役員さんたちの「自分たちが地域でやっていくんだ」という思いが、伝わってくるんです。まずは「あったか村フェスティバル」（10月に君田で行われるイベント）で、みんなの心が

よりひとつになったらいいなと思うんですよ。町あげてのイベントだけに、試練だけでも、やりがいがあることだと思いますよ。

―住民自治で一番ポイントになるのはなんでしょうか。

やっぱり精神面っていうか、やるうっていう心でしょうね。「自分たちで」という思いでしょうかね。みんな、資金は十分じゃないけど、でもやりたいことはあるから、それをやっていかうという気持ちが大事です。

―そよ風通信の反応は？

町内に限らず町外の人からも送ってほしいって問い合わせがあるんですよ。郵送用切手を預かっていきます。

―将来についてはどんな印象を持っていますか。

今、この総代さんたちがですね、ほんとにがんばってる。そういう姿が、自然と次の世代を引っ張っていくと思うんですよ。今はもうとにかく総代さんたちががんばってもらって、そしてまたあとの人が根を張っていくと。君田の場合、祭祀にしても、色んな行事が地域にほんとに根付いて、「これらを」とにかく絶やさない」という思いを感じる。だから将来の君田に暗い印象はあんまり持ってないんですよ。さびれるっていうのは浮かばないんですよ。総代さんた



ちが頑張る姿見ると、なんか、希望持てますよね。先頭切る人が「できやあへんよ」と言うようじゃあそんなことないでしょうが。

―言わないような人ばかり。

言わない言わない。「しゃんしゃんついてきんさい」みたいな感じの人たちばかりで。

―がんばれそうですか。

支所のサポーターがね、しっかりしてるからがんばれると思うんですよ。ほんとに。総代さんとか、元氣いっぱいの方がまわりにたくさんいるから、反対に元氣もらってがんばるっていうかな。ほんとに元氣もらせるようですよ。

明るく話された木建さん。市民一人ひとりのパワーが三次を元気にしていきます。皆さんの住むちは元氣ですか？

解説「総代」とは
君田の区の代表者、自治振興区長。

新三次市

市長室の窓

「北京の蝶々」が たくさん飛んだ

この夏、多くの出会いがありました。インターハイ・ロードレース大会で三次を訪れてくれた全国の高校生。自転車が壊れても自分で担いでゴールを目指す選手たち。朝5時からその運営を手伝っていた人。三次高校をはじめたくさんの高校生の皆さんにもお世話になりました。

前三重県知事、北川正恭先生にも職員研修として昨年に引き続き講演を頂きました。『生活者起点』『マニフェスト』など提唱され、改革を進めてこられた北川先生のお話は合併後の新生「三次市」においても『市民の皆さまがお客様』の視点に

立った行政改革。「まちづくり基本条例」の制定を通して行政も市民も自立を目指した議論が必要なこと。三次からたくさん『蝶々を飛ばし』、世界へ発信していくことの重要性を勉強させて頂きました。

8月18日からは米国訪問団の団長として米国ジョージア州アメリカス市を甲奴の中学生たちと訪問させて頂きました。合併後の三次市と第39代大統領ジミー・カーター氏の故郷アメリカス市との姉妹都市提携や中学生のホームステイの継続など協議しました。

初めての海外でとても不安そうであった中学生たちが、ホー

三次市長 吉岡広小路(よしおかひろこうじ)

市長室専用

TEL0824-62-6100 FAX0824-65-2111

E-mail hirokoji@city.miyoshi.hirosima.jp

ムステイを終え、アメリカス市の皆さんと涙で別れるすがたを見た時、彼らは、わずか一週間といえども得がたい経験をしたことに改めて感動しました。

「バン格拉デシユ交流委員会」では、この夏三次市民のキャンパスによる現地の「学校建設(寺子屋)」を行っていただきました。この夏三次市から『蝶々』がたくさん飛んでいきました。戦争も核も失くならない現代ですがこの『蝶々たち』がきつと風を起こし、小さな羽ばたきから、大きなうねりとなることを期待しています。

9月市議会定例会

開催のお知らせ

一般質問は9月16日(木)～9月18日(土)

三次市では、9月市議会定例会の一般質問を休日にも開催予定しています。

多数の傍聴をお待ちしております。

【会期】

9月15日(水)

～9月27日(月)

【休会日】

9月19日(日)・20日(月)・

23日(木)・25日(土)・

26日(日)

【日程】

9月15日(水)

本会議 提出議案の一括説明／総括質疑／委員会付託等

9月16日(木) 10時開会

本会議 一般質問

9月17日(金) 10時開会

本会議 一般質問

9月18日(土) 10時開会

本会議 一般質問

9月21日(火)

各常任委員会

9月22日(水)

各常任委員会

9月24日(金)

各常任委員会

9月27日(月)

本会議・閉会

傍聴を希望される方は、当日議場入り口で整理券を受け取ることで入場できます。

なお、定員(50名)を超えた場合は、モニターでの傍聴室(東館4階会議室)を用意しております。

問い合わせ先

議会事務局

☎(0824)62-6179



備北路に

熱き疾風



平成16年度全国高等学校総合体育大会 「中国04総体」 自転車ロードレース開催

8月8日(日)三次市・世羅西町の特設コースで、平成16年度全国高等学校総合体育大会の自転車競技ロード・レースが開催されました。全国から集まった166人の精鋭が熱い戦いを展開し、沿道の声援とともに備北路は熱気に包まれました。

大会開催に当たり、沿線地域の皆様には歓迎・応援に積極的なご支援をいただき、大会を盛り上げていただきました。

また、大会当日はコース全面の通行止めにご協力いただき、誠にありがとうございました。

三次市 成人式

ADULT DAY
IN MIYOSHI



8月15日(日)、平成16年度の成人式が三次市文化会館で行われました。新成人752人のうち503人が出席し、成人代表者から「これからもたくさんのご経験を経て成長していきます」と、ピアノ演奏にのせて誓いの言葉が述べられました。式典のあとは、中学・高校の先生方から寄せられたビデオメッセージが上映され、友人との再会に話も弾んだようです。

消防

中国地区消防救助 技術指導会で1位



備北地区消防広域行政組合三次消防署のチームが、中国地区消防救助技術指導会の「斜めブリッジ救助」の部で、1位の成績をおさめられました。この種目は、高所からロープを使って救助者を脱出させるというもので、所要時間だけでなく安全性や確実性も評価されます。

8月26日(木)には広島市消防局と共に、中国地区代表として第33回全国消防救助技術大会に出場。残念ながら入賞には至りませんでした。真夏の炎天下で訓練に励まれた成果は今後の救助活動に活かされます。

800基の灯ろうのなかでの集い みらさか 平和の集い

2004

8月7日(土)、三良坂平和公園において、みらさか平和の集い2004が開催されました。今年も新三次市のなかから、『コーラスたんぽぽ』と『作木町門田子ども神楽同好会』が登場。たんぽぽのやさしいハーモニーと神楽同好会の真剣な舞に参加者一同が舞台に釘付けになっていました。800基の灯ろうのなかでの被爆体験談は、平和への思いを一層強くさせました。



新たな感動 すばらしい作品との出会い①

奥田元宋・小由女美術館だより

開館後の奥田元宋・小由女美術館では、季節感やテーマなどを考慮しながら作品選定をし、奥田元宋先生、小由女先生の作品を展示します。また、スケッチ等の資料も交えつつ、年4回程度の展示替えを行う予定です。

今回は、三次市に寄贈された元宋先生の作品の中から、代表作2点を取りあげ、お二人のコメントを交えながらご紹介いたします。

元宋の赤

「元宋の赤」を代表する作品の一つとして、真っ赤に燃え上がるような山の姿を描いた「山霊暁靄」を寄贈いただいています。その力強い赤の表現は他の追随を許さず、山肌にかかる霧や湖面の暗がりに映りこむ月の光などによって、山の威容を際立たせ、自然の奥深さを神秘的な情景としてとらえています。

命を象徴するような赤を主調に描いた作品について元宋



「山霊暁靄」平成9年

先生は、「画家には生まれながらにして身に付いた色がある。私の場合は赤だったようだ。強烈な赤い色彩は、私の内側に宿っている衝動的な一面を象徴しているのかもしれない。」と印象的な言葉を残されています。

小さな生きものの命

今を盛りと咲き誇る桜の花が、画面いっぱいに描かれていた作品「寂静」。水たまりに浮かぶ花びらが風に吹き寄せられて花だまりとなったさまは、美しくもはかない趣をたたえています。



「寂静」昭和61年

この作品は、桜が好きた元宋先生の死を偲び、亡くなられた年（平成15年）の日展の遺作展示としても出品されました。

小由女先生はこの作品に対する思いを「小振りの桜の孤木とその根元の水溜りに花びらが吹き溜まっていく様子に、人の生と死を象徴的に描いたもので、私にとっても写生取材に同行した思い出がこもった作品です。」と語っています。

筆に魂を込め、画家の情熱をぶつけた「赤」の世界。そして、庭で遊ぶ小鳥を愛し、画室に紛れ込んだ小さな虫や蛾でさえも「どんなに小さくても同じ命なんだ。」と大切にされた元宋先生の、優しさあふれる作品。開館時には、ぜひみなさんも自らの目で、この静と動の世界を感じていただきたいと思えます。

今回は、小由女先生の「自然との共生」や「母子の愛情」をテーマとした作品をご紹介します。

「みよし芸術倶楽部」からのお知らせ

「みよし芸術倶楽部」では、新規会員を募集していますので、興味のある方は、下記までご連絡ください。

美術館に関するご意見、ご要望は、こちらまで。
市長公室 政策担当 キーププロジェクトチーム
☎(0824)62-6183

芸術倶楽部 News

7月31日に行われた、三次きんさい祭での美術館PR活動に対して、皆様よりたくさんのご協力をいただきありがとうございました。

イベント情報

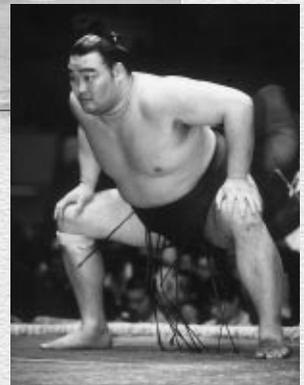
ふるさとの生んだ巨匠
奥田元宋展

会期／10月2日(土)～11月7日(日)
会場／広島三次ワイナリー文化交流館
入場料／無料

大相撲三次場所

平成16年 秋巡業

三次市
合併記念



チケット料金 全席座布団付き(お土産)

【1階席】(1名分)		【2階席】	
たまりS席	13,000円	イスA席	8,000円
たまりA席	12,000円	イスB席	7,000円
たまりB席	11,000円	車イス席	7,000円
マスS席	9,000円	イスC席	5,000円
マスA席	8,000円	子ども立見自由券	(中学生以下)1,000円
イスA席	10,000円		

チケット販売場所

大相撲三次場所実行委員会事務局(三次市役所 東館2階 財務部)・
三次商工会議所・三次市観光協会・サングリーン・CCプラザ
開催日直前はチケットの売切れが予想されます。お早めにお買い
求めください。

新生・三次市誕生を記念し
て、「大相撲三次場所」を開
催します。
横綱・大関をはじめ、総勢
160人の力士たちが三次に
集結し、力と技を駆使した熱
戦が展開されます。また、テ
レビでは見られない巡業名物
相撲甚句、初切、太鼓打
分など見どころもいっぱい
です。皆様お誘い合わせのうえ、
国技大相撲の醍醐味をご堪能
ください。

チャーターセンターアリー
ナ(三次市四拾貫町)
●相撲土産と弁当などの(飲
食・相撲土産)セットを販
売します(料金は3千円)。
入場券をお求めの際、ご購入
入ください。
●当日は臨時駐車場(みよし
運動公園)・三次駅と会場
を巡回する無料シャトルバ
スを運行します。会場駐車
場に限りがありますので、
できるだけシャトルバスを
ご利用ください。
●各支所から貸切バスを運行
します。ご利用の場合は各

支所地域振興グループへ、
10月22日(金)までにお申し
込みください(往路各支所
8時30分出発、復路会場15
時30分出発、各支所帰着
往復料金1千円)。
問い合わせ先
大相撲三次場所実行委員会事
務局(財務部内)
〒728-8501
三次市十日市中二丁目8-1
(0824)621-6385
※チケットの販売は8時30分
から17時15分までです。

三次市合併記念
平成16年度
全国ソフトバレー
レディース&メンズ交流大会
MIYOSHI
All Japan
Soft Volleyball
Festival
IN HIROSHIMA

開催地三次市からも男女各1
チームずつこの全国大会に出場し
ます。ぜひご観戦いただき、ソフ
トバレーボールの楽しさを味わっ
てください。
日時・場所
《9月25日(土)》
開会式 9時
県立みよし公園カルチャーセン
ター(第1競技会場)
競技開始 10時
●三良坂体育館(第2競技会場)
競技開始 10時30分
《9月26日(日)》
競技開始 8時
閉会式 13時30分
問い合わせ先
平成16年度全国ソフトバレー・レ
ディース&メンズ交流大会三次市
実行委員会事務局(教育委員会社
会教育室) ☎(0824)621-
6191

三次市合併記念
「開運!なんでも
鑑定団」
出張鑑定大会in三次
観覧者募集
日時 10月10日(日)
13時~15時(予定)
(開場12時15分)
場所 県立みよし公園
カルチャーセンター
応募方法 往復はがき(観
覧希望者1人につき1枚
必要)に次のことを明記
してご応募ください。
《往信用裏面》
住所・名前・電話番号
《返信用表面》
郵便番号・住所・名前
※応募多数の場合は、抽選
となりますので、あらか
じめご了承ください。
締切 9月28日(火) 必着
●10月9・10日に同会場で
「シルバーフェア広島2
004inみよし」開催
申し込み・問い合わせ先
三次市合併記念事業実行委
員会出張鑑定大会in三次
観覧係(総務企画部内)
〒728-8501 三次
市十日市中二丁目8-1
☎(0824)621-6112

三次市 初秋イベント

9月

日	行事名	場所	問い合わせ先
18日(土)~19日(日)	第4回プリヨンカップ in さくぎ	江の川カヌー公園さくぎ	江の川カヌー公園さくぎ ☎(0824)55-7050
22日(水)	成世昌平 里帰りコンサート	みわ文化センター	みわ文化センター ☎(0824)52-3739
23日(木)	きのこまつり	いこいの森	八幡公民館 ☎(0824)43-2566
24日(金)	三次市合併記念 NHK「それいけ! 民謡うた祭り」公開録画	三次市文化会館	産業部マネージメントチーム ☎(0824)62-6374
25日(土)~26日(日)	三次市合併記念 平成16年度全国ソフトバレー・レディース&メンズ交流大会	県立みよし公園 三良坂体育館	教育委員会社会教育室 ☎(0824)62-6191
26日(日)	和太鼓フェスタ	布野運動公園	布野支所地域振興グループ ☎(0824)54-2113

10月

1日(金)	三次市制施行50周年記念式典 三次市合併記念式典	三次ロイヤルホテル 三次市文化会館	総務企画部総務室 ☎(0824)62-6153
2日(土)~11月7日(日)	ふるさとのおんた巨匠 奥田元栄展	広島三次ワイナリー文化交流館	市長公室キープロジェクトチーム ☎(0824)62-6183
3日(日)	ゆめランド布野秋まつり	ゆめランド布野	ゆめランド布野 ☎(0824)54-2929
9日(土)	辻八幡神社「神殿入」	辻八幡神社	吉舎支所地域振興グループ ☎(0824)43-3113
9日(土)~11日(月)	三和総合美術展	三和農業者トレーニングセンター	三次市文化連盟 三和支部(箕岡) ☎(0824)52-2063
9日(土)~10日(日)	シルバーフェア広島 2004 in みよし	県立みよし公園	三次市シルバー人材センター ☎(0824)62-7800
10日(日)	開運!なんでも鑑定団出張鑑定大会 in 三次	県立みよし公園 カルチャーセンター	三次市合併記念事業実行委員会(総務企画部内) ☎(0824)62-6112
10日(日)	日本カヌー連盟主催 第2回カヌー体験教室	江の川カヌー公園さくぎ	江の川カヌー公園さくぎ ☎(0824)55-7050
10日(日)~11日(月)	三次ワイン秋祭	広島三次ワイナリー	広島三次ワイナリー ☎0120-64-0200
11日(月)	みわ グラウンドゴルフ大会	三和総合運動公園	三和支所地域振興グループ ☎(0824)52-3115
14日(木)	カヌー体験教室	江の川カヌー公園さくぎ	作木支所地域振興グループ ☎(0824)55-2113
15日(金)	映画「ラストサムライ」上映会	みわ文化センター	みわ文化センター ☎(0824)52-3739
16日(土)	ふるさと甲奴の歴史探訪	甲奴町内	甲奴支所地域振興グループ ☎(0847)67-2123
16日(土)	スターウォッチング	弘法山子ども天文台	甲奴支所地域振興グループ ☎(0847)67-2123
16日(土)~17日(日)	平太郎まつり2004 糸あやつり人形芝居「平太郎化け物日記」	CCプラザ	自治振興部まちづくり推進室 ☎(0824)64-0066
16日(土)~17日(日)	森の泉音楽祭	君田温泉森の泉	君田温泉森の泉 ☎(0824)53-7021
17日(日)	三次市合併記念 第51回 三次駅伝競走大会	みよし運動公園 付近	三次駅伝実行委員会事務局(教育委員会社会教育室内) ☎(0824)62-6191
17日(日)	さくぎふるさとまつり	文化センターさくぎ	作木支所地域振興グループ ☎(0824)55-2113
21日(木)	カヌー体験教室	江の川カヌー公園さくぎ	作木支所地域振興グループ ☎(0824)55-2113
23日(土)~24日(日)	みよし商工フェスティバル	県立みよし公園	三次商工会議所 ☎(0824)62-3125
24日(日)	第9回 三次市吹奏楽演奏会	三次市文化会館	三次ライオンズクラブ ☎(0824)62-3127
29日(金)	大相撲三次場所	県立みよし公園	大相撲三次場所実行委員会(財務部内) ☎(0824)62-6385
31日(日)	三次市合併記念 フォークダンス大会	酒屋体育館	三次市レクリエーション協会(神田) ☎(0824)63-4938

布野おんな太鼓・わんぱく太鼓 結成10周年・三次市合併記念

布野で和太鼓フェスタ

三次市等で活躍する和太鼓12グループによる「和太鼓フェスタ」を開催します。勇壮で華麗なパチさばきと、心に響きわたる和太鼓の迫力あるシーンをこの機会に堪能してみませんか。

当日は布野商工会青年部によるバザーがあります。

日時 9月26日(日)
10時~【雨天決行】

場所 布野運動公園

出演 三次太鼓育成会・和田 狂言太鼓保存会・三次童心太鼓・八次きんさい太鼓同好会・酒河童太鼓・君田太鼓・天満宮大おどり保存会・美波羅雲龍太鼓・八幡子ども太鼓・布野おんな太鼓・布野わんぱく太鼓・やまびこ太鼓(神石郡神石町)

入場料 無料

問い合わせ先 三次市和太鼓フェスタ実行委員会(布野支所地域振興グループ) ☎(0824)542113

内容もりだくさん! 生涯学習講座 申込締切は9月30日(木)

カヌー体験教室

カヌーは、子どもから高齢者まで、誰にでもできる楽しいスポーツです。

日時 10月14日(木)
10月21日(木)

場所 江の川カヌー公園

受講料 750円

問い合わせ先 さくぎ

作木支所地域振興グループ ☎(0824)552113

ふるさと甲奴の歴史探訪

甲奴町の有田・福田地区の史跡・文化財を巡ります。

日時 10月16日(土)

場所 弘法山子ども天文台

受講料 300円

問い合わせ先 甲奴支所地域振興グループ ☎(0847)672123

スターウォッチング

甲奴町の弘法山子ども天文台の天体望遠鏡で、オリオン座流星群とアンドロメダ星雲の観察をしてみませんか。

日時 10月16日(土)
19時30分~21時30分

場所 弘法山子ども天文台

受講料 300円

問い合わせ先 甲奴支所地域振興グループ ☎(0847)672123

三次市合併記念式典 開催のお知らせ

新・三次市の誕生を祝うとともに市内外へ広くPRするため、三次市合併記念式典を開催します。

日時 10月1日(金)

13時30分～15時

場所 三次市文化会館

※当日駐車場が利用できませんのでご了承ください。

問い合わせ先

総務企画部 総務室

総合行政グループ

☎(0824)6216153

美術館あーとあい・きさ 特別企画展 奥田康夫ふるさと展

大正11年に設立され、岸田劉生など優れた近代作家を輩出した伝統ある春陽会に所属し、中央展、地方展いづれの舞台においても着実な活躍を続ける本市吉舎町出身の洋画家 奥田康夫氏(1930～)の作品の数々を紹介いたします。

展示作品を通して、氏のこれまでの画業の軌跡と、研ぎ澄まされた感性に裏打ちされた「奥

田康夫の世界」の魅力に迫ります。

14歳の時に離れた古里に限りない思いと愛着を寄せてやまない、氏の代表作品を一堂に集めた初のふるさと展覧会です。

会場 美術館あーとあい・きさ

期間 9月28日(火)～

10月17日(日)

10時～17時

※月曜日休館

(10月11日は開館します)

入館料 300円(高校生以下無料、20名以上団体は1

人につき250円)

問い合わせ先

美術館あーとあい・きさ

☎(0824)4312231

けんみん文化祭ひろしま04 演劇・ミュージカルの 祭典

県内で活動するアマチュア劇団による創意あふれる演劇、ミュージカルが上演されます。また、前日の16日(土)には、岡部耕大 日本劇作家協会理事のワークショップが行われます。ぜひ、お越しください。

日時 10月17日(日) 10時～

場所 三次市文化会館

入場料 無料

問い合わせ先

自治振興部まちづくり推進室

文化・国際交流グループ

☎(0824)6410092

三次市

子どもチャレンジ講座

木工教室参加者募集

森林・林業の大切さを体験学習を通じて学ぶ、木工教室を開催します。

日時・場所

●10月17日(日)

三次市地方森林組合布野支所

●10月23日(土)

吉舎町生涯学習センター

●10月24日(日)

ウッドピアみよし(東酒屋町)

いずれも10時～12時

参加費 無料

内容 木のからくりおも

対象 市内小中学生

定員 各会場50名

締切 9月30日(木)

申込先

●教育委員会教育企画室学力

向上チーム

☎(0824)6216187

FAX(0824)621

6288
ふるさと農林室農林振興グループ

☎(0824)6216163

FAX(0824)641

0172

広島県立林業技術センター・広島県森林環境 づくり支援センター 一般公開第2回 森のめぐみと技術展

森林・林業の試験研究成果紹介やきのこの相談と料理教室、スパーマツとシヤクナゲの寄植え教室などのほか、協賛団体による売店(木工品等)やまつたげごはん弁当の販売も行います。

日時 10月8日(金)

10時～15時

会場 広島県立林業技術センター・広島県森林環境

づくり支援センター

(十日市町168-1)

入場料 無料

問い合わせ先

●広島県立林業技術センター

☎(0824)6317101

●広島県森林環境づくり支援

センター

☎(0824)6516091

薬草に親しむ会

薬用植物の専門家とともに、野山に自生している薬用植物を観察し、薬効、薬用部位、使用方法や栽培方法などについて説明を受け、漢方薬及び生薬についての正しい知識を身につけます。

日時 9月19日(日)

10時30分～14時30分

開催場所 みよし運動公園周

辺(三次市東酒屋町)

集合場所 みよし運動公園自

由広場(雨天の場合、みよ

しまちづくりセンター)

携行品 昼食、水筒、簡易雨

具、筆記用具等

服装等 山道を歩くのに楽な

服装、運動靴等

参加費 無料

※雨天の場合は指導者による

講習会に変更します。

主催 広島県・社団法人広

島県薬師会

問い合わせ先

(社)広島県薬師会

☎(082)24614317



10月の保育所 開放事業

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。ご近所の方とお誘い合わせのうえ、お気軽に遊びにおいでください。詳しい内容は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

開催場所	日 時	内 容	電話番号
愛光 保育所 なかよしハウス	7日(木) 10:00~11:30	尾関山で遊ぼう	(0824)62-2590
十日市保育所 なかよしハウス	28日(木) 10:00~12:00	お家の人となかよし	(0824)62-3038
和田 保育所	14日(木) 10:30~11:30	おやつをつくろう	(0824)66-2091
田幸 保育所	22日(金) 10:00~11:30	焼き芋パーティしよう	(0824)66-1969
川西 保育所	14日(木) 10:00~11:00	芋掘りできたらいいね	(0824)69-2006
酒屋 保育所	27日(木) 10:00~11:30	おまつりごっこ	(0824)63-7505
神杉 保育所	7日(木) 10:30~12:00	講演会“食事について”	(0824)66-1324
河内 保育所	21日(木) 9:30~11:30	いも掘りをしよう	(0824)63-0361
川地 保育所	5日(火) 9:30~11:00	みんなで楽しくランラン	(0824)68-2731
栗屋 保育所	13日(水) 10:00~11:00	ミニ運動会	(0824)62-0170
布野 保育所	13日(水) 10:00~11:00	遊びにおいでよ	(0824)54-2612
さくぎ保育所	6日(木) 10:00~12:00	保育所で遊ぼう	(0824)55-2058
みわ地域子育て 支援センター	12日(火) 9:30~11:00	お散歩にいこう	(0824)52-2009
三良坂保育所 地域子育て支援センター	21日(木) 10:00~11:30	外でいっぱいあそぼう!	(0824)44-2231
こうぬ保育所 地域子育て支援センター	6日(水) 10:30~11:30 20日(水) 10:30~11:30	お散歩しよう みんなで遊ぼう	(0847)67-5252
みゆき保育園 地域子育て支援センター	7日(木) 10:00~11:00 9日(土) 9:30~10:30 15日(金) 10:00~11:00 28日(木) 10:00~11:00	秋のおはなし “かばさんくらぶ” 秋のたんけんたい(遠足に行こう) つくってあそぼ	(0824)62-1388
子供の城保育園 地域子育て支援センター	月・水・金 10:00~12:00 開催日お問い合わせください	遊びにおいで キッズルームへ	(0824)65-1113

図書館コーナー 9月・10月の行事

行事名(9月・10月分)	日 時	開始時間	参加対象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639			
たんぼぼ	9月18日(土)	14時~	幼児から
トトロのよみきかせ	9月25日(土)	15時~	幼児から
おはなしぱーさん	10月2日(土)	10時30分~	小学生
ぐるんぱ	10月13日(水)	10時30分~	幼児から
たんぼぼ	10月16日(土)	14時~	幼児から
トトロのよみきかせ	10月23日(土)	15時~	幼児から
君田図書館 ☎(0824)53-7050			
お話し広場	9月11日(土)	10時30分~	幼児・小学生
お話し広場	10月23日(土)	10時30分~	幼児・小学生
布野図書館 ☎(0824)54-2119			
絵本の会「空色のたね」	9月18日(土)	10時30分~	幼児から
絵本の会「空色のたね」	10月16日(土)	10時30分~	幼児から
吉舎図書館 ☎(0824)43-3444			
おはなし広場	9月14日(火)	10時30分~	幼児
おはなし広場	10月12日(火)	10時30分~	幼児
三和図書館 ☎(0824)52-3739			
読書会	9月10日(金)	10時~	一般
絵本の広場	9月25日(土)	15時~	幼児から一般
読書会	10月8日(金)	10時~	一般
絵本の広場	10月23日(土)	13時30分~	幼児から一般
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532			
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	9月18日(土)	14時~	幼児から一般
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	10月16日(土)	14時~	幼児から一般



●詳しくは、各図書館にお問い合わせください。

児童手当の手続き はお済みですか？

児童手当の支給対象年齢が 小学校3年生まで拡大

児童手当の支給について、6月18日から制度改正により、支給対象年齢が「小学校就学前(6歳到達後最初の年度末)までの児童から、小学校第3学年修了前(9歳到達後最初の年度末)までの児童」に拡大されました。

この制度改正により、新たに支給対象となられた方は、三次市へ手続きが必要になります。公務員の方は、お勤め先で手続きを行ってください。

ただし、手続きをされても、所得が一定額以上ある方は支給されません。

手続きの期間

《最終受付期限》

平成16年9月30日(木)まで

※この期限内に手続きをして認定されると、4月分から手当が支給されます。10月以降は、手続きをされた翌月分からの支給になりますので、ご注意ください。

手続きの場所

- 子育て支援局 すくすく育児支援室(三次市福祉保健センター3階)
- 市役所 さわやか市民室 総合窓口グループ
- 各支所 総合調整グループ

手続きの方法などについて、詳しくはすくすく育児支援室までお問い合わせください。

問い合わせ先

子育て支援局

すくすく育児支援室

☎(0824)62-6148

高齢者対象 インフルエンザ予防接種のお知らせ

三次市では、高齢者のインフルエンザの発症防止を目的として予防接種を次のとおり実施します。

実施期間：平成16年10月1日～平成16年12月末日
(各医療機関の年末診療日まで)

対象者：三次市内に住所があり、①接種日に満65歳以上で予防接種を希望される方②接種日に60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり(身体障害者手帳1級程度)、インフルエンザ予防接種を希望される方

料 金：ひとり1回限りで自己負担金 1,000円
※生活保護世帯の方は、証明書(福祉事務所で発行)の交付を受けてください。医療機関へ提出され、無料になります。市民税非課税世帯の方は無料の対象となりません。

実施場所：三次市内医療機関(一部医療機関は除く。)市外医療機関 庄原赤十字病院・J A 吉田総合病院・府中北市民病院・備北ななつか病院・口和町直営診療所(他にも接種可能な医療機関があります。詳しくは下記までお問い合わせください。)

医療機関に予約が必要です。

※個別通知は行いませんのでご了承ください。

問い合わせ先：すこやか保健室または各支所(総合調整グループ)



「すこやか保健室」は生涯学習センターの2階、☎(0824)62-6232です。

乳幼児

ポリオ(急性灰白髄炎)予防接種のお知らせ

次のとおり、平成16年度秋期のポリオ予防接種を行います。

対象者 市内に住所のある生後3～90月未満の乳幼児
料 金 無料

会場・日程・対象地域

●三次会場《三次市福祉保健センター》

- 10月1日(金)／十日市東・神杉
- 10月4日(月)／十日市南
- 10月6日(水)／十日市西・十日市中・十日市町
- 10月8日(金)／日下・三原・三次
- 10月20日(水)／南畑敷・四拾貫・後山・川地
- 10月25日(月)／畠敷
- 11月4日(木)／君田・布野・作木・河内・川西・和田
- 11月10日(水)／粟屋・田幸・酒河

●吉舎会場《吉舎保健センター》

- 10月13日(水)／吉舎
- 10月27日(水)／三良坂・甲奴

●三和会場《みわ保健センター》

- 10月22日(金)／三和

受付時間 13時10分～13時30分

※指定日に都合の悪い方は、他地区の接種日でも接種できますが、ワクチン準備のため、なるべく指定日に接種してください。

※ワクチンを経口投与するので、下痢をしているときは接種できません。また、投与の前後30分間は飲食しないでください。

問い合わせ先 子育て支援局 すくすく育児支援室
☎(0824)62-6148

国民健康保険から

10月1日から国民健康保険証が変わります

現在使用している保険証の有効期限は平成16年9月30日です。9月末に新しい保険証を郵送しますので、10月1日からは、新しい保険証を医療機関等に提示してご使用ください。

●国民健康保険税は納期限までに納めましょう

国民健康保険は、病気やけがに備えて加入者の皆さんが収入に応じて国保税を出し合い、それを財源に医療費を支出しようという助け合いの制度です。国保税は必ず納期限までに納めましょう。

★納付は便利で確実な口座振替をお願いします。

●「資格証明書」について

納期限から1年を経過するまでに国保税を納付されない場合(災害など条例で定められた特別な事情があるときを除く)、10月1日から保険証にかわる「資格証明書」を交付します。この「資格証明書」で医療機関にかかるときは、いったん窓口で医療費を全額自己負担し、後日領収書を添えてさわか市民室に申請すると、一部負担金を除いた金額が国民健康保険から払い戻されます。

●(通)・(学)保険証の交付申請について

国民健康保険証は1世帯に1枚交付されますが、旅行などで長期間三次市を離れる場合その期間だけ遠隔地用の保険証(通)保険証を、学生の方で就学のため三次市から住所を異動した

場合は学生用の保険証(学)保険証を交付します。

●すでに(通)・(学)保険証をお持ちの方へ
(通)・(学)保険証の有効期限が切れている方は保険証をお返しください。引き続き必要な場合は再度交付申請をしてください。

ただし、(学)保険証をお持ちの方は既に提出済の申請書が卒業まで有効です。再度の申請手続きは必要ありません。また、(学)保険証に該当しなくなった方は資格喪失届をしてください。

これらの手続きは市役所さわやか市民室または各支所の窓口でお願いします。

○国民健康保険証の問い合わせ

さわやか市民室保険年金グループ
☎(0824)62-6134

○国民健康保険税の税額の問い合わせ
課税室市民税グループ
☎(0824)62-6122

○国民健康保険税の納付の問い合わせ
収納室収納グループ
☎(0824)62-6127

市民の皆様へ

大変ご迷惑をおかけしました

このたび、国民健康保険証の更新時期に伴い、加入要件を審査するために必要な書類(弁明通知書)を、一部の方へ誤って発送し、市民の皆様にも多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今後は、再発防止のため点検・確認の強化を図り、今後このようなことがないよう市民の皆様への信頼回復に努めて参ります。

クリーンセンター だより



資源リサイクル室
☎(0824)66-3449

有害ごみ・危険ごみの袋について

現在、有害ごみ・危険ごみを出すときに、埋立ごみ用の指定袋を使って出していたり、くようお願いをしておりません。これは、収集や処理作業中の事故防止のためです。

レジ袋などの中身の確認できない袋で出された場合、作業中に、割れた蛍光灯、ガラス類を直接つかみ、ケガをする危険性が多くなります。安全に作業を行うため、中身の確認できる埋立ごみ用指定袋の利用にご協力をお願いします。

また、市民の皆様から「埋立ごみ用の指定袋では大きい。」とお電話をいただいています。現在小さいサイズの製造に取りかかっています。

で、ご理解をお願いします。

布資源について

市民の皆様から、「汚れている布は燃えるごみで出してもいいですか？」とのお問い合わせをいただきます。汚れていたり、破れていたりしている布であっても、工業用ウエスとしてリサイクルできますので、布資源として出していただきますようお願いいたします。布資源の有効活用と燃やせるごみの減量化にご協力ください。

収集ステーションでの便利なチエックシート利用法

収集ステーションにぶら下げたあるビニール袋の中をご存知ですか？ 袋の中には、ごみ収集のチエックシートが入っています。

チエックシートには、収集を行った時間が記録してありますし、何日は何のごみが出るのかわかるようにごみ出し日がカレンダーで明記されています。

ごみを出される日をお間違えないように、このチエックシートを十分活用してください。

各種補助金について

ごみの減量化やまちをきれいにする活動に、次のような補助や助成をしています。

① 資源ごみ集団回収助成金

資源ごみの集団回収運動に協力しようとする団体（自治会、子ども会、老人会、女性会等）の活動に対して、助成をしています。

助成の額は、回収した資源物（アルミ・鉄くず・紙・布など）1kgに対して10円です。

② 生ごみ処理機器購入費補助金

生ごみを減量化し、肥料化する生ごみ処理機・生ごみを堆肥化処理するコンポスト等をご購入されたときに、購入金額の2分の1を補助しています（1世帯1回限り・補助限度額2万円）。

③ 一般廃棄物集積場（ごみ集積所）整備事業補助金

おおむね10戸以上が共同で利用するごみ集積所の設置を行う場合に、その建設費

用（または購入費用）の2分の1（補助限度額10万円）を補助しています。

④ 不法投棄ゴミ回収事業補助金

自治会、青年会、老人会、女性会等の団体が、不法投棄回収活動を実施されるときに、次の補助をしています。

補助対象区分	補助基準	補助率	補助限度額
作業に従事した員数に対しての補助	500円/人	定額	10,000円 (20人を限度)
使用した軽四貨物自動車の台数に対しての補助	2,100円/台	定額	4,200円 (2台を限度)
回収作業のための機材借上料	実費	100%	50,000円
不法投棄再発防止柵等の設置費用	実費	100%	50,000円

詳しくは資源リサイクル室
☎0824-66-3449
までお問い合わせください。

飼い主の皆さんへ

犬・猫による苦情が、最近多く寄せられています。他人に迷惑をかけたり、危害を加えることのないよう、次のことに気をつけましょう。

- 散歩させる時には、必ずフンの処理は飼い主が責任をもって行いましょう。
- 犬・猫を飼うときは、愛情と責任をもって、まわりの迷惑にならないよう、終生飼いましょう。

今年9月から、ケーブルテレビ事業第1期開局地域の説明会を開催しています。9月から10月にかけては、八次地区、布野町、神杉地区で説明会を開催しますので、都合の良い会場へお越しください。また、対象となる地域以外の方でもご出席いただいても結構です。

第1期開局地域（八次、布野町、神杉）説明会日程表

開催日時	場所	対象地域
9月20日(月) 19:30~	王ノ段集会所	上畠敷
	新組集会所	
9月21日(火) 19:30~	八次中学校体育館	上畠敷
	八次公民館	
9月22日(水) 19:30~	王陽台集会所	上畠敷
10月4日(月) 19:30~	西善坊	下畠敷
	卸センター会議室	
10月5日(火) 19:30~	熊野会館	下畠敷
	王子集会所	
10月6日(水) 19:00~	後山公会堂	後山町
10月12日(火) 19:30~	布野生涯学習センター	上布野
	戸河内老人集会所	戸河内
10月13日(水) 19:30~	三次市ふれあいプラザ横谷会館	横谷
	下布野老人集会所	下布野
10月18日(月) 19:30~	二ノ宮神社	1区~3区
	5区集会所	4区~6区上
10月19日(火) 19:30~	美波羅会館	6区下
	来源集会所	9区、10区
10月20日(水) 19:30~	構造改善センター	11区~13区、14区上・下
	22区集会所	18区、21区~23区
10月21日(木) 19:30~	構造改善センター	15区~17区
	駅前コミュニティーホーム	7区、8区1・2
10月22日(金) 19:30~	辻塚自治会館	19区上・下、20区、24区

■問い合わせ先 総務企画部情報室CATVチーム ☎(0824)62-6168

ケーブルテレビ事業
第1期開局地域説明会開催中

今から
ケーブルテレビが
面白い!



▶▶▶▶ こんなハガキが届いたことはありませんか? ◀◀◀◀

最終通告書

前略、この度当社は、過去に貴方が利用した有料サイトの未納利用料金に関しまして運営業者様から債権譲渡を受けました事をご通知いたします。ついては、大至急当社の方までご連絡して頂けるようお願い申し上げます。今回の通知を最終として期限までにご連絡のないお客様に関しては、お支払いの意思がないものとみなし、担当回収員がご自宅に直接回収に伺います。またご自宅不在の場合は勤務先の調査を行い裁判所を通して給料差し押さえ手続を行わせて頂きます。

(株)〇〇債権回収センター事務局

【担当者直通】090-xxxxx-1111

090-xxxxx-2222

090-xxxxx-3333

最終受付期限 ▲月▲▲日

お客様コード：A-0000b

電子消費者契約通信未納利用料請求最終通達書

お客様コード AB00000

このたびご連絡いたしましたのは、あなた様のご利用された「電子通信料金未納分」について、ご利用通信会社から委託を受けましたので大至急当社までご連絡ください。こちら「電子消費者契約民法特例法」上、法務省認可通達書となっておりますので、連絡無きお客様につきましてはやむを得ず裁判所からの書類通達後、指定の裁判所へ出廷となります。また裁判後の措置と致しまして給与差押え及び、動産物差押えを強制執行させていただきますゆえ当社と執行官による「執行証書の交付」を承諾して頂くようお願いすると同時に、最寄の債権回収業者へ債権譲渡を致しますので、後日債権譲渡証明書を一通郵送させていただきますので承諾の上ご返送ください。尚、書面でのご連絡となりますので、請求金額、御支払い方法等は、当社が委託を承ったことにより当初の設定と相違がありますので、至急ご連絡の上ご確認下さいようお願い致します。以上を持ちまして最終通告とさせていただきます。

最終受付期限 平成00年00月00日

ご連絡先 03-xxxxx-1111

03-xxxxx-2222

03-xxxxx-3333

法務省認可特殊法人 〇〇債権管理事務局

アドバイス

とにかく無視しましょう!

これらは「架空請求」です!

ハガキなどで「身に覚えのない未納料金などを請求された」という「架空請求」の相談が大変多くなっています。

同じ人に何通もハガキが届くこともあり、最終通知だとか、「自宅に回収に伺う」「差押えの手続をとる」といった脅し文句が並んでいます。これらは、何らかの名簿を入手した悪質事業者が、受け取った人が不安にかられて請求に応じてくるのを狙って、根拠もなく不特定多数の人に大量のハガキを送っていると思われます。

覚えのない料金を支払う必要がないことはもちろん、連絡も取ってはいけません。

不審に思っただけで連絡先に問い合わせたりすると、その電話で今以上の自分の個人情報聞き出されることにもなりかねません。

現在までに、無視をして実際に自宅に訪問されたなどの例はありません。毅然として対処しましょう。

消費生活相談コーナー

市役所では、商品、契約、サービスなどに関する相談を受け付けています。

相談日は、毎週月・火・木・金曜日の9時から16時です。

問い合わせ先 ひとつくり推進室生活相談グループ ☎(0824)62-6222

一日総合相談室

10月18日から24日は「行政相談週間」です。

毎日の暮らしの中で行政に関する苦情や意見、要望などをもたれたことはありませんか？

一日相談室は、国や県の機関をはじめ、弁護士などが、各分野の専門的な立場で相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日時 10月15日(金)

10時～15時

場所 みよしまちづくりセンター

相談内容(例)

相続関係、近隣問題、夫婦・親子のこと、住宅環境、損害賠償、人権、登記、労働関係など

問い合わせ先

市長公室 秘書広報担当

☎(08224)6216103

市民無料法律相談

日時 毎月第1・3木曜日

13時～16時

場所 みよしまちづくりセンター

相談事項 民事・刑事・その他の法律相談全般

予約受付 月～金曜日

8時30分～17時15分

予約・問い合わせ先

ひとづくり推進室生活相談グループ
☎(08224)6216222

※事前に予約が必要です。
※広島弁護士会から派遣された弁護士が相談に応じます。

平成16年度

特設人権相談所の開設について

場所 みらさか福祉センター

開設日時 10月1日(金)

10時～15時

問い合わせ先

三次人権擁護委員協議会

☎(08224)6215070

※他の地域(旧市町村)においても11月、12月に開設する予定です。

司法書士・行政書士

無料相談会

日時 10月1日(金)

10時～15時まで

場所 三次市福祉保健センター

4階研修室

内容

①不動産登記、商業・法人登記、相続、供託のこと

②行政庁への許可・認可・届出等の手続きのこと

③裁判所、検察庁への提出書類作成等のこと

主催 広島司法書士会

問い合わせ先

大井事務所

☎(08224)6212390

無料法律相談室

日時 10月7日(木)

10時～15時まで

場所 三次市文化会館

2階会議室

相談事項

民事／不動産関係、登記関係、金銭関係、交通事故関係、損害賠償、その他

家事／相続・遺産分割、夫婦・親子関係、遺言、その他

主催 裁判所、検察庁、法務局、弁護士会

問い合わせ先

広島地方裁判所三次支部庶務課

☎(08224)6315141

アルコール相談

保健所では、アルコール関連問題でお困りの方や家族の方などを対象に、精神科医師等による相談を行います。原則予約制です。秘密は厳守します。

日時 10月5日(火)

13時～15時

場所 備北地域保健所第1相談室(備北地域事務所第3庁舎3階)

スタッフ 精神科医師、保健師

問い合わせ先

広島県備北地域保健所 保健課 保健対策係

☎(08224)6315181

「ひきこもり」相談

思春期の子ども、あるいはいったん社会に出た青年の方などが、「自分の部屋にこもって、家族とほとんど話さない」「買い物などの外出はするが、人付き合いはほとんどしていない」など、いわゆる「ひきこもり」の状態にある方やその家族等からの相談に応じます。

日時 10月20日(水)

13時30分～14時30分

スタッフ 専門医、保健師

12月、17年1月、17年3月にも行います

※相談は事前にご連絡ください(原則予約制)。秘密は厳守されます。

会場 広島県備北地域事務所第3庁舎3階 相談室

対象 長期にわたりひきこもって社会参加をしない状態が続いている方及びその家族等

※ご家族だけの相談でもかまいません。

※原則として、現在精神科で治療を受けている方は対象外です。

問い合わせ先

広島県備北地域保健所 保健課 保健対策係

☎(08224)6315181

パパ・ママスクール (マタニティクラス)

ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウを一緒に学び、体験しましょう！

日時 9月28日(火)

13時30分～16時

場所 三次市福祉保健センター

3階 多目的室

内容 産後の過ごし方・沐浴・子育てについてなど

参加費 無料

○母子健康手帳を持ってきてください。

○参加希望の方は、電話等でご連絡いただきますようお願いいたします。

次回 10月17日(日)

マタニティコンサート

オカリナ・ヴァイオリン・ピアノによるコンサートと、市立三次中央病院産婦人科 赤木武文医師による講演会を行います。

日時 10月17日(日)

場所 三次市福祉保健センター

時間 13時30分～15時30分

※託児室を設けますので、希望される方は10月15日(金)までにご連絡ください。

問い合わせ先

子育て支援局

すくすく育児支援室

☎(08224)6216148

三次中央病院 停電のお知らせ

市立三次中央病院は、電気設備の定期点検のため、次の日時に停電作業を行います。この間、外来救急患者様の診療および入院患者様への面会を制限させていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。

日時 10月24日(日)
8時～15時30分まで

消防吏員募集

〔受付10月15日まで〕

備北地区消防広域行政組合では、次のとおり消防職員を募集します。

採用職種及び人員
消防吏員 若干名

受験資格

昭和55年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人(学歴及び男女は問いません。)

受付期間

9月13日から10月15日まで
(郵送の場合は10月15日必着とします。)

試験日

第1次試験
11月7日(日)
午前9時から

※受付時間午前8時30分から
試験会場
みよしまちづくりセンター
(1階ペペらホール)

申し込み・問い合わせ先
備北地区消防広域行政組合

消防本部 総務課まで

〒728-0012

三次市十日市中三丁目1番
21号

☎(0824)63-9573

求職活動を サポートします！

中高年求職者支援
セミナー受講者募集

県では、中高年求職者の再就職をサポートするため、「中高年求職者支援セミナー」を開催します。就職活動に役立つ「就職活動のノウハウ」・「個別カウンセリング」等、豊富なカリキュラムを用意しています。参加費は無料ですので、ご活用ください。

★受講者の方を対象に、パソコン研修を10月15日(金)に開催します。(受講料無料)

日時
10月18日(月)～11月5日(金)
10時～16時(土日を除く)

会場

みよしまちづくりセンター

受講資格

県内に居住する、概ね40歳以上の求職活動中の方

申込締切

10月8日(金)

申し込み先

中高年求職者支援セミナー事務局(LEC東京リーガルマインド広島本校内)

☎0120-092-036

県営住宅入居者募集(平成16年10月定期募集)

募集住宅 三次市内の県営住宅のうち、新たに空家が生じた住宅
募集日 平成16年10月下旬
受付機関 備北地域事務所建設局建築課 ☎(0824)63-5181
備考 募集住宅、入居資格や応募方法について、詳しくは10月中旬に配布する申し込みのしおりおよび募集一覧をご覧ください。

広島北部地域職業訓練センター 訓練講座等ご案内

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員) 受講料(一般)
Access 基礎コース	10/5~11/5 火・金	18:30~ 20:30	20	11,000円(テキスト代込) 13,000円(//)
監督者訓練第1科 (仕事の教え方)	10/7・10/8 2日間	9:00~ 17:00	15	14,000円(昼食費込) 17,000円(//)
接遇対応訓練	10/14 1日間	9:00~ 17:00	20	5,000円(昼食費込) 6,000円(//)
衛生管理者受験準備講座 (希望者のみ3日間) ※日程を変更しました	10/7・10/8・ 10/9 3日間	9:00~ 17:00	20	20,000円(昼食費込) 24,000円(//)
訪問介護員 養成講座(2級)	10/2~1/15 20日間	9:00~ 17:00	30	60,000円(テキスト代別)
手話講座	10/5~11/5 火・金	18:30~ 20:30	20	5,000円(テキスト代込)
英会話講座 (短期)	10/1~3/25 金曜日	18:30~ 20:00	15	7,000円(1ヶ月)
フォークリフト 運転技能講習	学科 10/1 実技 10/4~9(内3日間)		40	申込窓口/ 三次労働基準協会

- 定員になり次第、受付を締切ります。
- 申し込み・問い合わせ先 ☎(0824)62-8500 (FAX 兼用)
- 時間に変更になる場合があります。
- ホームページをご利用ください。http://www.nhvtc.ac.jp

社会人の方へ

広島県立大学 リカレント学習講座 「自然環境と 人間生活」

日時
10月7日(木)～11月18日(木)の毎週木曜日
18時30分～20時

会場
広島県立大学 視聴覚
教室(2502講義室)

申し込み・問い合わせ先
広島県立大学 学術交流センター
☎(0824)74-1000

申込締切 10月1日(金)
申込方法
広島県立大学 学術交流センターへお申し込みください。

受講料 3千円
定員 60人

主な行事

10月

三次市文化会館 ☎(0824)63-6335

- 1日(金) 三次市合併記念式典
- 5日(火) 第54回広島県公民館大会
- 7日(木) 無料法律相談
- 9日(土)～10日(日) 池坊北備支部並びに青年部花展
- 11日(月) 島田歌穂コンサート
- 15日(金) 第40回三次組仏教婦人連合会大会
- 17日(日) けんみん文化祭ひろしま'04「演劇・ミュージカルの祭典」
- 21日(木) 子ども音楽交流会
- 24日(日) 第9回三次市吹奏楽演奏会
- 29日(金)～31日(日) 第1回みよし文化祭「美術展」
- 31日(日) 地域フォーラム in 三次

みよし運動公園 ☎(0824)62-1994

- 2日(土) 広島県高校長距離陸上記録会
- 3日(日) 広島県社会人サッカーリーグ
- 3日・17日・31日(日) 北部社会人サッカーリーグ
- 5日・26日(火) 三次市サッカー教室
- 9日(土)・10日(日) 全日本ユース(U-15)サッカー選手権広島県大会
- 9日(土)・10日(日) 第5回林カップ少年サッカー大会
- 11日(月) アジア大会国体記念 第8回サッカーPK大会
- 16日(土) 三次地区中学校サッカーリーグ
- 16日・23日(土) クラブユースサッカー選手権大会
- 17日(日) 第51回三次駅伝競走大会
- 21日(木) 広島県石材工業組合ソフトボール大会
- 23日・30日(土) 広島県少年サッカー大会北支部予選
- 24日(日) 粟屋町民ソフトボール大会
- 24日(日)・30日(土)・31日(日) 第83回全国高校サッカー選手権広島県大会

三次市営球場 ☎(0824)63-1237

- 3日・10日(日) 第27回西日本軟式野球大会(1部、2部)三次地区予選大会
- 17日・24日・31日(日) 高松宮賜杯第49回全日本軟式野球大会(1部、2部)三次地区予選大会

県立みよし公園 ☎(0824)66-3366

- 3日(日) 第6回広島県言語友の会 風船バレーボール大会
- 5日(火) 三次市高齢者スポーツ大会
- 8日(金) 松江工業高等専門学校入試説明会
- 9日(土)・10日(日) シルバーフェア広島2004 in みよし
- 11日(月) 第10回広島県生涯スポーツフェスティバル
- 13日(水)～15日(金) 安全運転管理者等法定講習会
- 15日(金) 第45回広島県公立小中学校教頭研究大会(みよし大会)
- 16日(土) 第11回三次市親善卓球カーニバル
- 17日(日) 第24回読売旗杯争奪男女バレーボール大会
- 19日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
- 22日(金) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
- 22日(土)・24日(日) 第12回みよし商工フェスティバル
- 29日(土) 大相撲三次場所
- 31日(日) 広島ホームテレビ食協カップ 第32回広島ママさんバレーボール大会北部地区大会

広島県立歴史民俗資料館 ☎(0824)66-2881

- 8日(金)～11月21日(日) 秋の展示会「ひろしまの考古学あれコレ」
- 9日(土) 展示解説会
- 9日(土) ふどきの丘体験教室「弥生土器をつくろう」
- 16日(土) 文化財講座「遺跡はなぜ埋まるのか」

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間展開されます。

運動の重点

1. 高齢者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の交通事故防止対策の推進
3. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

人口の動き 9月1日現在

人口総数	61,749人
男	29,316人
女	32,433人
世帯総数	23,649世帯

8月の気象

降水量	250.0mm
平均気温	25.6℃
最高気温	35.0℃(8日)
最低気温	18.3℃(31日)

《広島気象台 三次地方観測所資料による》

ハローワーク三次の求人・求職状況

(7月分)

月間有効求職者数	1,119人
月間有効求人数	1,054人
月間有効求人倍率	0.94倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!
☎(0824)62-8609

ツキをつかめ。

2004年 新市町村編成宝くじ

オータムジャンボ宝くじ

1等・前払賞金付で

2億円 1等 1億5,000万円 / 前後賞各2,500万円
2等 1,000万円 3等 100万円

発売期間 平成16年9月27日(月)～10月12日(火) 抽せん日 平成16年10月15日(金)
当せん金宝払開始日 平成16年10月20日(水)

1枚 300円 9月27日(月)発売 売り切れしだい発売終了
この宝くじの原金は、本市の将来に「つくりかた」を決定し、高齢化対策や地域住民の福祉向上のために使われます。

財団法人全国町村振興協会

交通死亡事故発生予報日

10月

- 警報日 交通死亡事故発生の可能性がもっとも高い日
10月9日(土)
- 注意報日 警報日に続いて注意を要する日
10月31日(日)
- 路線別注意報日 R54 10月17日(日)
- 県下一斉警報日 10月15日(金)

みよし

みよし風土記の丘



糸井町の糸井大塚古墳(前方後円墳)



三次盆地周辺は、広島県の古墳の約3分の1が集中する古墳密集地で、国史跡の矢谷古墳（東酒屋町）、県史跡の糸井大塚古墳（糸井町・写真）など、数多くの遺跡が見つかっています。

高杉町、小田幸町の「広島県立みよし風土記の丘」には、約30万㎡（広島市民球場の約12個分）という広大な敷地の中に、5世紀頃つくられたと考えられる浄楽寺・七ツ塚古墳群、復原した古代住居や高床式倉庫などがあります。

敷地内には歴史民俗資料館があり、常設展示や企画展示を開催。展望ホールからは木立の囲む庭園を一望できます。

古代の文化に思いを馳せたあとは隣接する「いにしへの里」のレストランでフランス料理を楽しむなど、日常の喧騒を離れてゆったりとした一日を過ごしてみたいかがでしょうか。（県立歴史民俗資料館の行事予定は19ページです。）

問い合わせ先
みよし風土記の丘
☎(0824)66-2881

編集後記

非常に暑かった夏も終わり、徐々に過ごしやすくなり、夏の高校野球やアテネ五輪などの夏のイベントも終わり、一息ついた気分でもあります。

昔から秋といえば、「実り」の秋、「スポーツ」の秋などと言われておりまして、小学生のころの運動会では、かけっこなどの種目でいっぱい汗をかいた後、梨・ブドウなど秋の果物をおいしくいただいたことを思い出します。

あの甘い果物のおいしかったこと！

暑い夏で体力が少し衰えたと感じた方は、太陽の恵みをいっぱい受けた果物などで「リフレッシュ」！秋の味覚を十分に体内に補充して、気分を新たに日々の業務に取り組みたいと思います。

学校敷地内全面禁煙にご協力ください。

市内全小中学校で全面禁煙としています。
市民の方のご協力をお願いします。

問い合わせ先 教育委員会教育企画室 ☎(0824)62-6344